

# 町田通勤寮だより

NO 98  
2023年10月

社会福祉法人つるかわ学園 町田通勤寮

〒194-0045 東京都町田市南成瀬1-5-3

電話 042-739-0491

## 巻頭言

寮長 月岡 亮

今年は、1923年(大正12年)に起きた関東大震災から100年の節目に当たります。推定マグニチュード7.9、死者・行方不明者約10万5,000人。日本の自然災害史上最悪の震災です。

その発生日である9月1日が「防災の日」と定められているように、近代日本における災害対策の出発点となりました。

私たちは地震に限らず、風水害をはじめ、様々な災害のリスクを抱えています。その一方で、普段あまり意識する機会が少ないものの、着実に防災力をつけていることも事実です。過去30年を振り返り、阪神大震災、東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨(その他土砂、水害を含め)、大きな災害ごとに、その災害で多くのことを学び、次へ生かしてきております。

小・中学校では、災害教育の一環として「11を忘れない」という教材があります。この言葉は、被災地だけに当てはまるものではありません。私たちが住む東京は、過去に関東大震災を体験し、近い将来、首都直下型地震の発生も想定されています。東日本大震災の記憶を忘れず、防災意識を高め、いざというときに自分の命を守り、身近な人を助け、さらに地域に貢献できる人、組織でありたいです。

さて、8〜9月にかけて3名(男性2名、女性1名)の方が、次なるステップに向け、通勤寮を旅立ちました。2名は法人内のグループホームへ移行、1名は他法人グループホームへの移行です。退寮された利用者の方から通勤寮職員宛にお手紙をいただきましたので、紹介させていただきます。

町田通勤寮の皆様  
二年間、大変お世話になりました。  
ご支援を賜り心より  
深く感謝申し上げます。  
体験入寮の際は洗濯物がティッシュ  
だらけになる事もありましたが、  
入寮してからしばらく同級生の  
友人と同室で一緒に生活できて、  
楽しい時間を過ごせました。  
とても嬉しかったです。  
グループホームに移行してからは、  
一人暮らしの実践に向けて、  
家事や身の回りの事を  
こなし習慣にしていま  
す。また経験を活かせるよう練習します。  
最大の目標として目指している  
自立に向けて日々精進して参ります。  
本当に貴重な体験をさせて頂  
いた事にありがとうございます。

今回退寮された3名及び在籍利用者が通勤寮から旅立つ際、自ら選択した町田通勤寮での生活を振り返り、心から「ここを選んで良かった」と思っていただければ幸いであり、また思っていただけのような支援を行うことが私たち通勤寮職員の役割だと考えます。

退寮後も通勤寮職員、法人職員がいつまでも見守り、応援しています。

## II 性講座(男性編) 納涼会

### 講座の様子



講師のお話を真剣に聴き、動画を視聴し、その人らしい性の在り方を学習しました。

### 性講座(男性編)

課長 川瀬 朝日

7月15日(土)に毎年実施させて頂いている性講座を今年も行いました。今回は、NPO 法人ピルコンの皆様を講師としてお招きし、性の多様性について、SNS での出会いのリスクやトラブルについてをテーマにお話を頂きました。

性の在り方は様々であり、「その人らしい性の在り方」を他者が中傷したり、また当事者の方が傷つけられたりすることが無いよう、お互いを尊重することの大切さを学びました。

昨今、性の多様性への認知や理解が進んでいく中で、実際に支援する現場においても、これまでになかった性の悩みの相談なども出てくるようになりました。受講された利用者さんにおいても、今後、多種多様な方と出会う中で、「その人らしさ」を傷つけたり、傷つけられたりすることのないように、この講座を思い出してもらえたら幸いです。NPO 法人ピルコンの皆様、お忙しい中ありがとうございました。

### 納涼会

支援員 佐々木 宏典

毎年恒例の納涼会、今年の利用者14名、職員8名計、22名の参加となりました。今年は少し早めの15:30からのスタートでボーリング・食事とみんな楽しんでました。ボーリングでは、いつも通り個人でスコアを争いつつもグループごとに倒したスコアに応じてビンゴをやっていたいただきました。これが意外と難しく、2ゲームやってビンゴはどのチームからも出ませんでした。惜しくもリーチになるチームはあったのですが……。これはこれで皆さん楽しんでいただけただけで、余興としては良かったのかなと思っております。総合スコアは、川瀬課長がターキーを1ゲーム目に出して堂々の1位、利用者さんの中では、會田さんが1位となりました。

食事は、レンブラントホテル東京町田にある「パームツリー」でビュッフェを楽しみました。それぞれ好きなものを取ってきて食べていましたが、コロナウィルス感染対策として、通廊の食事の時は黙食をしていただいていたため、食事開始から暫くは「・・・」と20人近くが何も話さずに黙々と食べる、やや異様な光景になっていました。その後は少しずつ会話が始め、楽しい食事会になりました。6月に入職した調理員の平井さんも納涼会に参加し、利用者さんと交流を深めました。



### Ⅲ テーブルマナー 性講座(女性編)

## テーブルマナー

支援員 河口 憲明

9月9日(土) 19:00よりレンブラントホテル東京町田珊瑚の間でテーブルマナーを開催しました。利用者13名、職員4名、計17名が参加しました。専任講師の説明の下、実践形式としてフレンチコースをいただきながら、ナプキン・カトラリーの使い方、食器の置き方、エチケット等テーブルマナーの一つの意味を学習しました。

ドレスコードがあり、当初参加利用者の表情は硬く、緊張気味でした。講師から食事は楽しむことであると教わると時間の経過とともに利用者の表情は和らぎ、美味しい料理に舌鼓を打ち、笑顔が見られるようになりました。まさに食事を楽しむ瞬間でした。

文字数に限りがあり、これ以上テーブルマナーのことを書くとは紙幅が尽きてしまいます(笑)写真を掲載します。フレンチコースの雰囲気だけでも味わっていただけたら幸いです。



牛サーロインのロースト  
夏野菜と西洋わさびの  
アクセント  
グレイビーソース



冷製 コーンクリームスープ  
トリュフ風味のポッポコーン添え



洋梨のムース  
無花果のコンポート添え



カレーの香草焼き  
ほうれん草のリゾット  
マスタードリーフ

メインディッシュの牛サーロインを食べ終わるまで、退席する利用者は無く、講師からお褒めの言葉をいただきました。利用者から講師へ自発的に質問する場面もありました。社会生活を送る上で初対面の方との

対話は避けて通れません。このような場面があったことは、利用者にとって自信を深める訓練の場となったと思います。

この場を借りて、美味しい料理にトリビアを含む含蓄のある説明、何よりもこのような素敵な機械を設けてくださったレンブラントホテル東京町田の皆様へ厚く御礼申し上げます。

## 性講座(女性編)

支援員 石田 順子

全体の講義が終わった後に個別面談という形で時間を取っていただきました。事前に講座に取り上げて欲しい内容がありますか?とのアンケートを利用者の皆様に提示しました。

- ① 性感染症について
- ② PMS (月経前症候群)・生理周期について
- ③ 女性の病気について
- ④ 正しい避妊について

アンケートを集約し、講師の方と情報を共有しました。当日は一人20分程度の時間に思い思いに質問をぶつけ、普段の生活ではなかなか聞けないことを聞けた事、またアンケート以外にも当日、色々聞いていい?と積極的な方もおり、関心が高い事なんだと改めて感じました。講師の皆様方、ご対応ありがとうございました。

お誕生日メニュー



宮崎メニュー

お誕生日&セタメニュー



麺の日



8月27日(日)に調理実習を行いました。今回は、時短料理をテーマに電子レンジで作る「スタミナ丼」、自分で作れるインスタント味噌汁「味噌玉」、切って混ぜるだけの「白菜とツナの和え物」をあっという間に調理しました。参加利用者は、スタミナ丼を食べて、酷暑を乗り切りました。

10月18日(水) 歯科検診  
12月9日(土) 忘年会  
次回の保護者会については、決定次第お知らせいたします。

今後の主な予定

沖縄メニュー



編集後記

今年3月、町田市から「就労に関する実態調査報告書」が公表されました。報告書の障がい者就労・生活支援センター等に関する調査内アンケートで「グループホーム、通勤寮などの紹介や見学会を開催してほしい(部分抜粋一部省略)」との改善要望意見が出ていました。支援を待っている方々がいることをあらためて痛感しました。通勤寮では、ご要望があれば適宜見学会を開催しております。訓練内容や施設環境をその目で確認していただき、入寮から地域社会で自立した生活を送る場面を想像していただければ幸いです。(河口)

おしらせ

町田通勤寮では、見学のご案内をしております。関係機関やご家族の皆さまの中で、将来の入寮や施設設備などご関心がございましたら、ご遠慮なくお問い合わせいただければ幸いです。HPに利用者の一日の流れを掲載しております。

お問い合わせ先

TEL:042-739-0491

通勤寮だよりのバックナンバーは、  
つるかわ学園公式HPよりご覧になれます。

HP:tsurukawa-gakuen.com

